

薩摩川内

広報

さつませんだい

3

March.2021
vol.394

さつまごまなな分野で輝く若者たち

日本郵便(株)手紙作文コンクール
はがき作文部門 小学校2年生の部
文部科学大臣賞受賞 若林 謙心さんの作品

なうじいじへ まい日あついでくれが体のちやうしはどつ
ですか？ ぼくはいつもよりおそい夏休みがはじまりましたよ。
いじが五月に入んじりてからもう三か月もたったね。いじが
たおれて、さうさうさう車にのってびよういんにはづばれたって
聞いた時、ぼくはもつじいじに会えなくなるんじゃないかと思っ
て。心はいしたよ。どつがズキズキしたし、はなのおくがツーンといたく
なるくらいにばいしたよ。いじはまだ赤くないけれど、元気にして
いるから大丈夫だよ。とおかあさんは教えてくれたけれど、ぼくは
いじに会えるまで、やっぱり心ばいなんだよ。コロナがおわたら
しんかんせんにのって、ぼくがいちばんいじいじに会いに行くから
まってね。いじいじのゴゴゴの大きな手といじいじに会いに行
くから、いじいじもうすこしだけまってね。

謙心より